



平成26年10月31日
学校便り 第8号
練馬区立橋戸小学校
校長 早川 修一
<http://www.hashido-e.nerima-ky.ed.jp/>

☆学校教育目標 考える子・思いやりのある子・たくましい子

自己肯定感を高める

校長 早川 修一

「自分には、よいところがありますか」という質問に対して、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と答えた割合は、全国平均、東京都平均ともに約75%、橋戸小平均は約66%。

これは、4月に全国の6年生を対象に行われた学力・学習状況調査の結果です。

自己肯定感の意味を辞書で調べると、「自らの価値や存在意義を肯定できる感情」と説明されています。具体的には、「自分は生きる価値のある人間なんだ」「自分は誰かに必要とされている人間なんだ」と、自分のダメな部分も良いところも含めて肯定できる感情のことです。

自己肯定感の高い子供は、自分に自信があり、何事にも挑戦していく強い心を持っています。また心に余裕があり、人に優しく親切に接することができます。

自己肯定感とは、子供たちに生きる力を育み、これからの人生を切り開いていく上での大きな力となります。また、橋戸小の目指す「夢や希望をもって、自己実現の基礎づくり」をする上で、極めて重要な要素でもあります。

自己肯定感を高めるのに大切なこととして、次のようなことが言われています。

どんな時でもあなたは大事な存在だということを伝えること。子供ですから当然間違いをしたり失敗をしたりしてしまうことも

あります。そのような場合でも、感情的に叱ったり決めつけたりするのではなく、愛情をもってその子のした行為について叱り、子供の人格を否定するような言い方をしないことが大切です。

子供の小さな進歩や頑張っている様子を見つけ、認めてあげること。大きな目標も大切ですが、スモールステップを設定してあげることで、小さな達成感を積み重ねることができるようになります。また、結果だけで評価するのではなく、そこまでの頑張りを認めて褒めてあげることが、次への意欲につながります。

子供の話に真剣に耳を傾けて聞いてあげること。忙しいとなかなか難しいことではありますが、少しでも時間を作って聞いてあげること、子供は受け止めてもらえているという気持ちになります。

「ありがとう」という言葉をかけること。この言葉は、よく魔法の言葉とも言われます。ちょっとしたことでも、感謝の気持ちを伝えることで、自分は役に立つんだという実感をもて、人のために何かしようとする意欲が育ちます。

学校、保護者の皆様、地域の皆様と力を合わせ、未来を担う橋戸小の子供たちのために、自己肯定感を高めるよう努めていきたいと考えています。

橋戸の風

11月の土曜授業のお知らせ

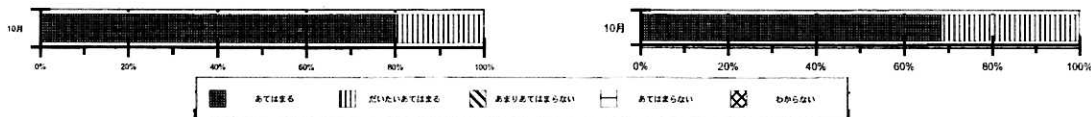
11月8日(土)に、今年度5回目の土曜授業があります。昨年同様、土曜日に学校行事がある月は、全校一覽での授業のご案内はしません。各学級の時間割につきましては、お子さんにご確認ください。

10月の土曜公開アンケートより

※アンケートへのご協力ありがとうございました。紙面の関係で全てを掲載することができませんが、ご了承ください。10月より若干アンケートの回収数が増えました。ありがとうございました。下段の自由意見欄には、ご意見ご感想の記述がなくても結構ですので、是非、回答にご協力ください。

1. 橋戸小学校の教育活動について、学校公開での子供たちの様子を見てお答えください。

- ①「はしど縁日」に、意欲的に参加していましたか？ ②友達と仲良く、協力して過ごしていましたか？



2. 自由意見より

○ご意見・ご感想 △検討・改善課題

- クラスでお店を作り上げていくのは、いい経験になる。 ○店員さんの対応が優しく上手にできていた。
- △店員さんとお客さんのトラブルがあったのが残念。 △来校者用に、お店マップが欲しい。
- 準備の段階から意欲的に取り組んでいて、その成果がよく現れていた。

※ありがとうございました。日常の授業や土曜公開等、教育活動の改善に向け生かして参ります。

学芸会について

学芸会は平常通りの登下校となります。保護者鑑賞日の子供たちは、出演時間以外は全員、普通授業となります。

	11月14日(金) 児童鑑賞日 (午前授業)	11月15日(土) 保護者鑑賞日 (出演時間以外は、普通授業)
登校	自由登校	地区班登校
下校	1～5年 13:20頃 6年 14:10頃	1～4・6年 12:10頃 5年 12:50頃

●11月15日(土)保護者鑑賞日

開演8:40 終演12:00頃

*開場は8:30です。時間までは並んでお待ちください。受付で名簿に印をつけてから、会場にお入りください。

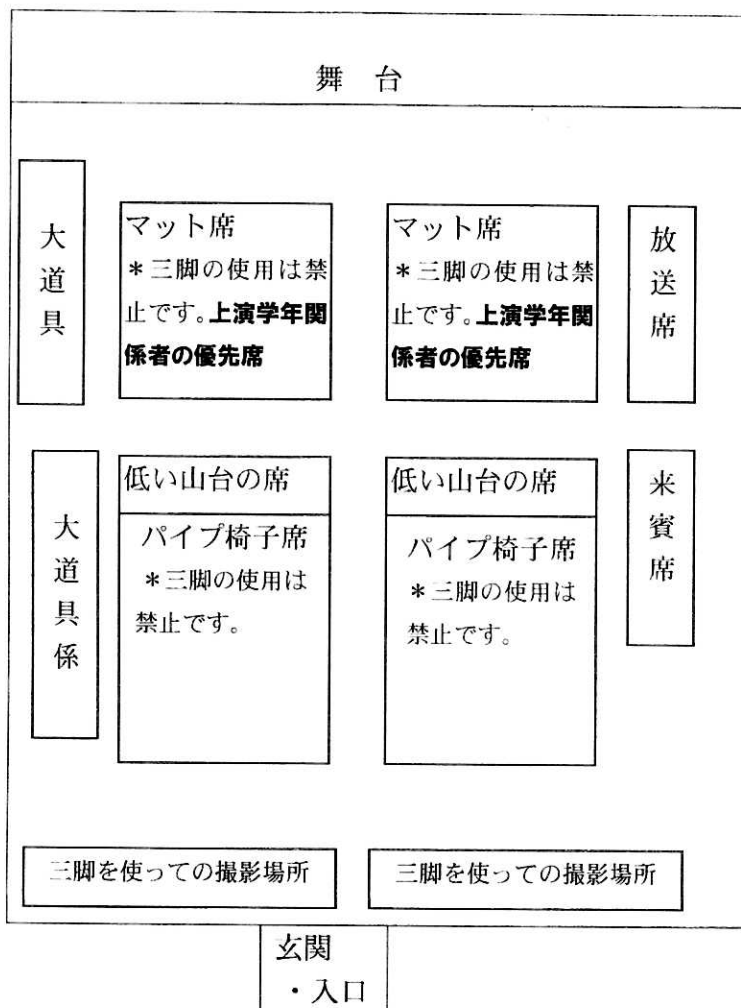
●11月16日(月)振替休業日

※撮影した映像や写真を、ホームページ・ブログ等、誰でも閲覧できる状態にアップすることはおやめください。

鑑賞時のお願い

- ① 上演中の出入りはご遠慮ください。
- ② **マット席は、上演中の学年の方にはできるだけ席をお譲りください。**(幕間に入れ替えご協力の放送をします。)
- ③ 三脚を使つての撮影は、体育館の後ろでお願いします。パイプ椅子席・マット席では三脚を使用しないでください。また、ビデオなどの液晶の明るさで後ろの席の方が見にくくなりますので、ご配慮をお願いします。
- ④ 小さなお子様はお手元から離さないようにお願いいたします。
- ⑤ 上履きと下履きを入れる袋をご持参ください。
- ⑥ バイク、自動車での来校は厳禁です。また、自転車も混雑が予想されますので、お控えください。
- ⑦ 会場内では、携帯電話の電源をお切りください。
- ⑧ トイレはプール用トイレか校舎1階トイレをご利用ください。
- ⑨ 校舎敷地内は、禁煙です。

【会場図】



学芸会の見どころ

1年 11ぴきのねこ

みんな大好き、11ぴきのねこ！じいさんねこから話を聞き、大きな魚探しの旅に出ます。途中、あほうどりの兄弟たちに出会ったり、大きな魚にかだを壊されたり。1年生全員で、歌って踊って元気いっぱい演じます。

2年 アナトール、工場へいく

アナトールって誰？内緒で教えると…お父さんネズミなのです。

アナトールがどうしたの？それはひみつ！ぜひ見に来てください。

2年生の知恵と力と笑顔があふれる舞台。合い言葉は、“Do my best!” ベストをつくします。

5年 エリック・コスモスの239時間

規律を重んじる未来の学校、ユートピア学園の物語。ロボットであるエルコスは子供たちと出会い、子供たちにたくさんのお話を伝えます。

5年生実行委員会を中心に、自分たちで作りました。ご期待ください。

3年 どろぼう学校

おかしい、おかしい「どろぼう学校」のお話を、元気いっぱいの3年生が演じます。大きな声ではっきりと台詞が言えるように、そして楽しく演技ができるように頑張って練習しています。どうぞ、お楽しみに！

6年 夢から醒めた夢2014

ピコという少女が夢の世界で不思議な体験をするというお話です。原作を橋戸小バージョンに変えてお届けします。コミカルなストーリー・テラー、チームワークのよい夢の配達人など、6年生63人が一つになって演じます。

4年 行こうよ仲間たち

町で暮らすねずみのガンバたちは、大きくて広いものを求めて、海に向かいます。そこには多くの仲間との出会いや恐ろしいイタチのノロイとの戦いが待っていました。

友情と勇気の物語を4年生が熱演します。

11月の予定

- 1日(土)ふれあい月開始
3日(月)文化の日、橋戸小まつり
4日(火)安全指導
6日(木)あいさつリーダー(2年)
7日(金)集会委員会集会、ぐんぐん、ベルマーク回収日
8日(土)土曜公開
10日(月)委員会、起震車(5年)、おたんじょうび給食
11日(火)学芸会係児童打ち合わせ(6年)、6年以外5時間授業
13日(木)午前授業、学芸会リハーサル、前日準備(6年:5校時)
14日(金)学芸会(児童鑑賞日)、4時間授業
15日(土)学芸会(保護者鑑賞日)、4時間授業
16日(日)ウォークラリー
17日(月)振替休業日
18日(火)読み聞かせ、中学校区別協議会、4時間授業
19日(水)食育の日「練馬産キャベツ給食」
20日(木)あいさつリーダー(1年)、月曜時間割
21日(金)レインボー班遊び集会、PTA運営委
23日(日)勤労感謝の日
24日(月)振替休業日
25日(火)クラブ(6校時)、地球教室(5年)読書旬間(12/5まで)
26日(水)校内研究会(2-2)、2-2以外4時間授業
28日(金)図書委員会集会、個人面談①、学力補充教室、4時間授業

12月前半の予定

- 1日(月)個人面談②、学力補充教室、4時間授業
2日(火)個人面談③、学力補充教室、4時間授業
3日(水)区一斉研究会、4時間授業、図書館開放読み聞かせ
4日(木)個人面談④、学力補充教室、4時間授業、ベルマーク回収日、あいさつリーダー(6年)
5日(金)個人面談⑤、学力補充教室、4時間授業
8日(月)練馬大根給食、委員会、マラソンタイム(12日まで)
9日(火)読み聞かせ、煙体験(3・6年)
10日(水)校内研究会(3-1)、3-1以外4時間授業
11日(木)5時間授業
12日(金)レインボー班遊び集会、ぐんぐん、5時間授業
13日(土)土曜公開、学年交流会(2年)、薬物乱用防止教室(6年)
15日(月)クラブ

※ 11・12月の避難訓練は、予告なしで行います

【11月の相談室】

スクールカウンセラー在室日

7日、14日、28日

心のふれあい相談員 在室日

4日、6日、10日、13日、14日、18日、20日、25日、27日

11月の生活目標

言葉でしっかり伝えよう

外国に出かけると、バスの運転手さんと乗客が十年來の知り合いのように挨拶を交わしている姿をよく見かけます。エレベーターで知らない方と乗り合わせたときも、日本ですと気まずい雰囲気を感じますが、外国では乗ってくるときに挨拶を交わすので何か心が軽やかになります。誰にでも自然に挨拶ができれば素敵です。学校では挨拶がきちんとできるように指導しています。

また、最近は大人が忙しくて、十分に子供たちの話を聞いてあげられないことも多いように思います。大人たちが時間に追われているので、つい結論を先走って話してしまい、子供たちの話す機会を奪ってしまっていることはないでしょうか。

今月は、「いじめ撲滅月間」でもあります。子供たちの言葉に耳を傾け、じっくり聞いてあげる月にしたいと思います。

11月の保健目標

姿勢に気をつけて生活しよう

人間の背骨はゆるやかに曲がっていますが、極端に曲がっている場合を「脊柱側湾症」と言います。学童期から思春期にかけて多く発症する「特発性脊柱側湾症」は、一般的に成長が止まるまで進行が続く傾向があり、発症年齢が低いほど進行する可能性が高いと言えます。原因不明なため、予防することはできませんが、症状の悪化を防ぐことは可能です。なによりも早期に発見することが大切です。

学校では、5年生の内科検診の時に側湾症の検診をおこなっています。

ご家庭では、入浴したときなどに、観察するのも良いと思います。

《観察の仕方》

※姿勢を正しくしてまっすぐ立ち、両手は自然に下ろします。

※両肩の高さ、ウェストラインの位置、肩甲骨の高さや位置を見たり、触れたりしてチェックします。